

世界のクルーズ船社

※下記写真は各船社の船名一例です。

ブティッククラス

客船の最上級、いわば特別クラスの存在。シックながら豪華で落ち着いた雰囲気、シヨーンなどのアトラクションも控えめ。乗組員1人が受け持つ乗客が約1.3人とほぼマンツーマンでサービスが受けられ、社交の場としてもお勧めの客船

シルバーシー・クルーズ

シードリーム・ヨットクラブ

シーボーン・クルーズライン

ポール・ゴージャンクルーズ

カンパニー・デュ・ボナン



シルバースピリット



シードリーム I



シーボーン・レジェンド



ポール・ゴージャン



ル・ボリアル

ラグジュアリークラス

一般的に「豪華客船」といわれるクラス。上質でさりげないホスピタリティで迎えてくれるのでスマートに振舞われる人にお勧め。クルーズは10泊以上、目的地のベストシーズンを狙ったコースが多い。客船は中～小型船が多い。

ハバグロイド・クルーズ

リージェント・セブンシーズ・クルーズ

クリスタル・クルーズ

キューナード・ライン



オイローバ



セブンシーズ・ボイジャー



クリスタル・セレンティ



クイーン・メリー2



クイーン・エリザベス

プレミアムクラス

小型から大型まで客船の幅が広いクラス。船内はスマートな雰囲気。クルーズは7泊以上が多い。

セレブリティ・クルーズ

アザマラ・クルーズ

オーシャニア・クルーズ

ホーランド・アメリカ・ライン

P&Oクルーズ

プリンセス・クルーズ

ウィンド・スター・クルーズ



セレブリティ・ソルスティス



アサマラ・ジャーニー



マリーナ



ロッテルダム



オーロラ



ダイヤモンド・プリンセス



ワイナンド

カジュアル(スタンダード)クラス

このクラスの客船のほとんどが大型船。プールやスケート場、巨大レストラン、ショッピングモールなどの船内施設やアトラクションが充実し、開放的で明るい雰囲気。施設はゴージャスだが、肩の凝らないクルーズが楽しめる。クルーズは3~7日泊。子供を含む全ての世代に受ける。

ノルウェー・ジャン・クルーズ・ライン

ロイヤルカリビアン・インターナショナル

カーニバル・クルーズ・ライン

ブルマントウール

MSCクルーズ

スター・クルーズ

コスタ・クルーズ



ノルウェー・ジャン・エピック



オアシス・オブ・ザ・シー



カーニバル・トリアンプ



ソプリ



MSCスプレンドィダ



スーパー・スター・ヴァーゴ



コスタフォーチュ

日本船

プレミアムクラスとラグジュアリークラスの中間に位置する。船内では日本語の案内がある、日本から出発できること、船内に大浴場があること、海外でも和食が楽しめることなど、日本船ならではの魅力がある。

日本郵船

商船三井客船

日本クルーズ客船



飛鳥II



にっぽん丸



ぼしふいつくひいなす

客船クラス

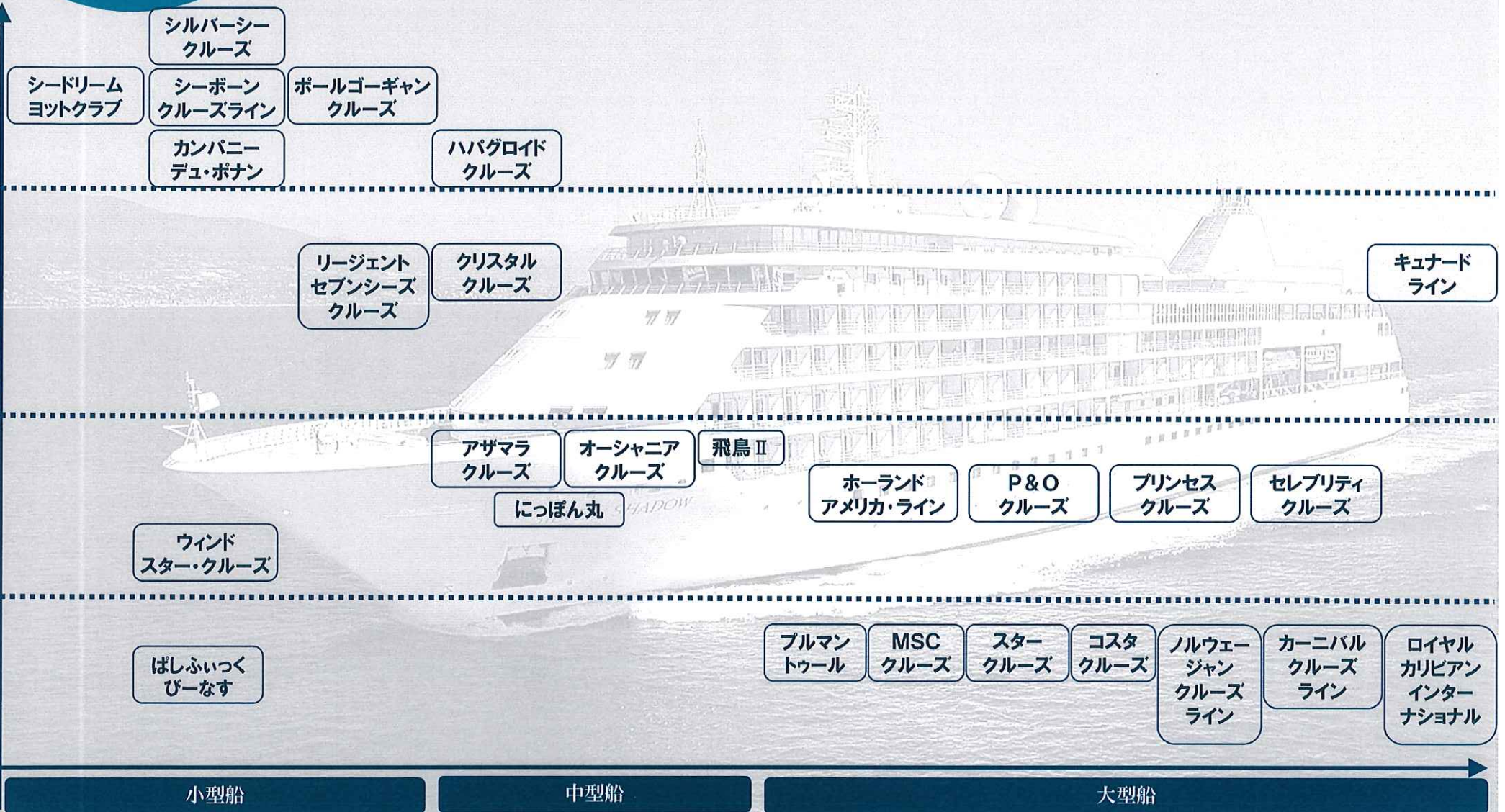
ひと目でわかる客船クラス

ブティッククラス

ラグジュアリークラス

プレミアムクラス

カジュアルクラス



乗客数…500人以下 ~3トン
客船規模が小さいことで、船内移動が少ない、他の乗客や乗組員と顔馴染みになりやすいなどが特徴。船内施設やアトラクションなども限られ、落ち着いた雰囲気のプレミアムクラス以上がほとんど。乗下船やチェックインなど待ち時間が少なくて済む。

乗客数…501人~1000人
4万トン~7万トン
客船の中では最も数が少ない中型船だが、プレミアムクラス以上のクラスの船が最近増加傾向にある。大型船並みの船内施設を取り入れながら、小型船並みのきめ細やかなサービスがある。

乗客数…1001人以上 8万トン以上
高層ビルを横にしたようなメガトンクラスが群雄割拠。その規模を活かして、趣向を凝らした様々な船内施設を誇る。エンターテイメントも満載で乗客が多いので祭りのようにクルーズを楽しめる。規模が大きいことで、乗下船やチェックイン、客室への荷物運搬に時間を要する。